



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 日本ケミファ株式会社
 コード番号 4539 URL <http://www.chemiphar.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 一城

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 中島 慎司

TEL 03-3863-1211

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23,612	2.7	460	26.7	321	41.1	335	49.8
2020年3月期第3四半期	24,266	5.5	627	51.1	546	60.7	667	19.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 285百万円 (15.8%) 2020年3月期第3四半期 339百万円 (49.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	93.30	
2020年3月期第3四半期	185.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	48,059	17,488	36.4	4,859.91
2020年3月期	45,862	17,392	37.9	4,830.92

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 17,471百万円 2020年3月期 17,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		50.00	50.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	2.4	200	45.2	100	67.4	50	88.5	13.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	4,261,420 株	2020年3月期	4,261,420 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	666,481 株	2020年3月期	666,386 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	3,595,001 株	2020年3月期3Q	3,595,153 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記).....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動).....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用).....	7
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示).....	7
(セグメント情報等).....	7
(4) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、段階的な経済活動の再開や政府による公共事業と個人消費押し上げ施策などの経済対策効果により持ち直しの動きがあったものの、新型コロナウイルス感染症の影響は依然大きく、全体の活動水準としては低迷した状況が続きました。また、12月中旬以降は感染者数の増加が一段と顕著となり、2021年1月には政府から緊急事態宣言が発出されるに至るなど、国内経済の回復時期がさらに遠のくことが懸念されています。

医薬品業界につきましては、2021年度に初めて行われる通常薬価改定の中間年の改定内容について議論が進み、改定を行う対象製品を全品目の約7割とする、製薬メーカーにとっては厳しい内容となりました。

かかる環境下、当社グループにおきましては、2020年11月にDelta-Fly Pharma株式会社とライセンス契約を締結しているがん微小環境改善剤「DFP-17729」について、末期の膵臓がん患者を対象とする臨床第1・2相試験が始まり、12月には疼痛治療剤「プレガバリンOD錠」など3成分8品目のジェネリック医薬品を発売いたしました。

(医薬品事業)

ジェネリック医薬品については、2019年10月と2020年4月の2回の薬価改定や、新型コロナウイルス感染症の影響による患者さんの受診抑制などにより、前年同期比5.5%の減収となった一方、主力品および新薬については、導入しました長期収載品の売上が7月から加わったことにより、27.7%の増収となっています。

以上の結果、ジェネリック医薬品と主力品・新薬を合わせた医療用医薬品の売上高は20,733百万円（前年同期比3.8%減）となりました。また、製造受託及び臨床検査薬なども含めた医薬品事業全体の売上高は22,972百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は520百万円（前年同期比22.1%減）となりました。

(その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業については、売上高が640百万円（前年同期比8.8%増）、60百万円の営業損失（前年同期は40百万円の営業損失）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は23,612百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益は460百万円（前年同期比26.7%減）、経常利益は321百万円（前年同期比41.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は335百万円（前年同期比49.8%減）となっています。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

1) 資産

流動資産は前期末に比べて2,297百万円増加し、31,611百万円となりました。これは、主に現金及び預金並びに売上債権の増加によるものです。

固定資産は前期末に比べて100百万円減少し、16,447百万円となりました。これは、主にクラリシッドの販売権を計上した一方で、減価償却費の計上と投資有価証券の売却によるものです。

この結果、総資産は前期末に比べて2,196百万円増加し、48,059百万円となりました。

2) 負債

流動負債は前期末に比べて1,214百万円増加し、14,954百万円となりました。これは、主に仕入債務の増加によるものです。

固定負債は前期末に比べて886百万円増加し、15,616百万円となりました。これは、主に長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は前期末に比べて2,100百万円増加し、30,571百万円となりました。

3) 純資産

純資産合計は前期末に比べて95百万円増加し、17,488百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、2020年10月30日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,079	10,837
受取手形及び売掛金	7,368	8,357
電子記録債権	3,993	4,155
商品及び製品	4,400	4,887
仕掛品	1,249	1,373
原材料及び貯蔵品	1,615	1,653
未収還付法人税等	161	-
その他	446	347
流動資産合計	29,314	31,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,521	5,217
機械装置及び運搬具(純額)	2,014	1,683
工具、器具及び備品(純額)	344	286
土地	5,064	4,831
リース資産(純額)	240	212
建設仮勘定	-	12
有形固定資産合計	13,185	12,244
無形固定資産		
特許権	25	22
商標権	-	70
販売権	100	1,020
リース資産	32	33
ソフトウェア	146	160
電話加入権	18	11
無形固定資産合計	324	1,319
投資その他の資産		
投資有価証券	1,853	1,726
長期前払費用	318	276
敷金及び保証金	94	84
繰延税金資産	419	438
その他	412	418
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	3,037	2,882
固定資産合計	16,547	16,447
繰延資産		
社債発行費	0	0
繰延資産合計	0	0
資産合計	45,862	48,059

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,745	2,264
電子記録債務	5,436	5,650
短期借入金	400	600
1年内返済予定の長期借入金	2,660	2,675
リース債務	104	94
未払金	240	364
未払法人税等	63	85
未払消費税等	72	95
未払費用	2,143	1,899
預り金	136	213
返品調整引当金	1	1
販売促進引当金	395	483
その他	339	526
流動負債合計	13,739	14,954
固定負債		
社債	200	200
長期借入金	11,537	12,387
リース債務	198	176
役員退職慰労引当金	445	454
退職給付に係る負債	590	474
再評価に係る繰延税金負債	1,115	1,047
その他	642	876
固定負債合計	14,730	15,616
負債合計	28,470	30,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,303	1,303
利益剰余金	12,186	12,495
自己株式	△3,187	△3,187
株主資本合計	14,607	14,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	571	505
土地再評価差額金	2,513	2,357
為替換算調整勘定	△62	△63
退職給付に係る調整累計額	△262	△245
その他の包括利益累計額合計	2,759	2,554
新株予約権	25	17
純資産合計	17,392	17,488
負債純資産合計	45,862	48,059

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	24,266	23,612
売上原価	14,417	14,855
売上総利益	9,849	8,756
返品調整引当金戻入額	0	0
差引売上総利益	9,850	8,756
販売費及び一般管理費	9,222	8,296
営業利益	627	460
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	49	29
固定資産賃貸料	5	5
持分法による投資利益	14	12
保険配当金	2	2
雇用調整助成金	-	52
その他	11	16
営業外収益合計	82	120
営業外費用		
支払利息	94	93
為替差損	48	140
支払手数料	6	6
その他	14	18
営業外費用合計	163	258
経常利益	546	321
特別利益		
固定資産売却益	-	56
投資有価証券売却益	442	216
新株予約権戻入益	-	9
特別利益合計	442	282
特別損失		
構造改革費用	-	167
特別損失合計	-	167
税金等調整前四半期純利益	989	436
法人税、住民税及び事業税	150	165
法人税等調整額	171	△63
法人税等合計	321	101
四半期純利益	667	335
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	667	335

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	667	335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△321	△65
為替換算調整勘定	△46	△0
退職給付に係る調整額	40	16
その他の包括利益合計	△328	△49
四半期包括利益	339	285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	339	285
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	医薬品事業				
売上高					
外部顧客に対する売上高	23,678	588	24,266	—	24,266
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	6	13	△ 13	—
計	23,684	595	24,279	△ 13	24,266
セグメント利益又は損失(△)	668	△ 40	627	—	627

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	医薬品事業				
売上高					
外部顧客に対する売上高	22,972	640	23,612	—	23,612
セグメント間の内部売上高又は振替高	13	39	53	△ 53	—
計	22,986	680	23,666	△ 53	23,612
セグメント利益又は損失(△)	520	△ 60	460	—	460

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(4) 重要な後発事象

該当事項はありません。